

教頭先生を救え！

**手間をかけずに学校施設を
利用できる仕組みの実証**

八戸市 教育委員会 教育総務課





1.実現したい未来

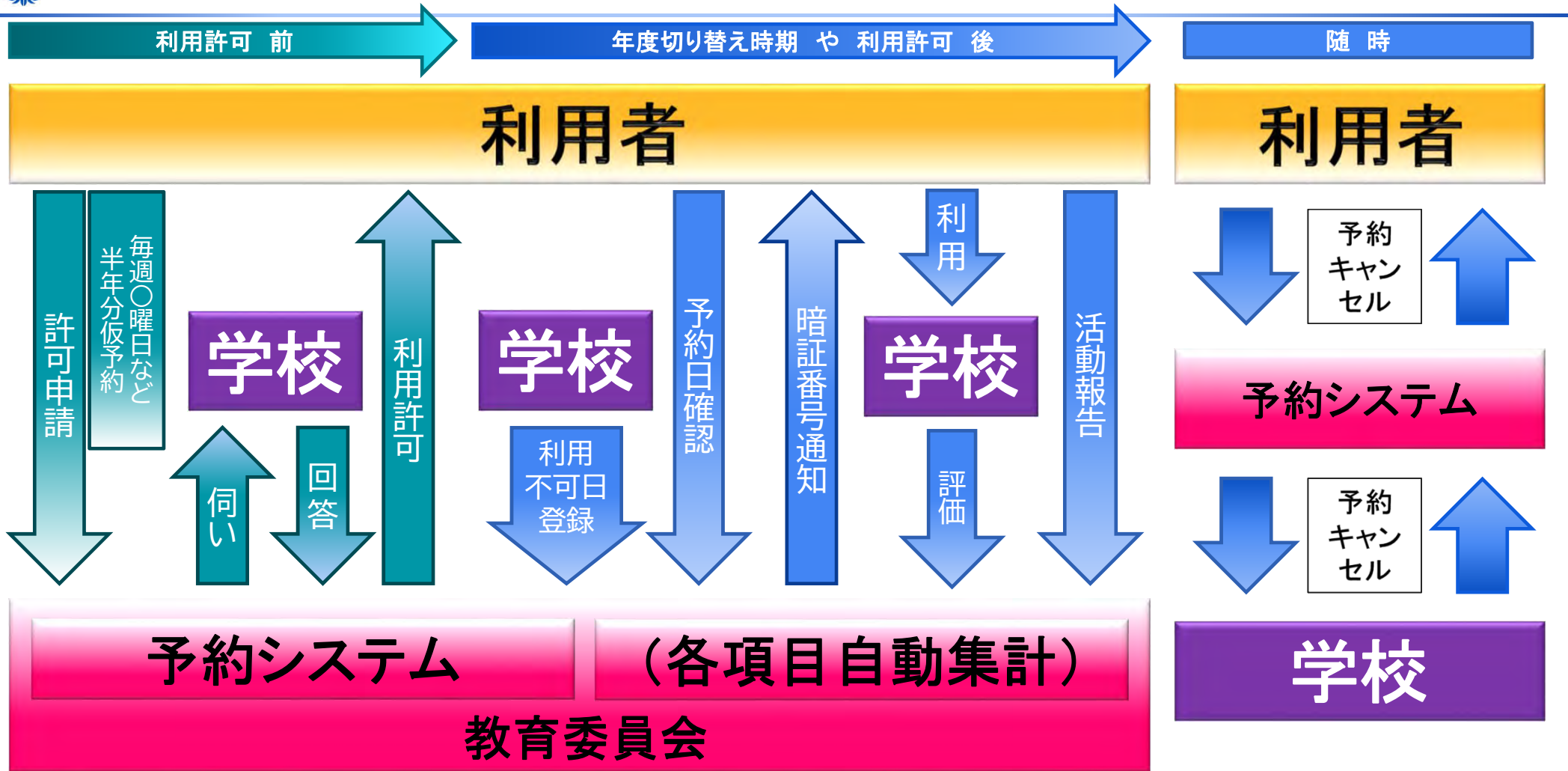
- **教頭先生の負担を大幅に軽減し、
本来の教育業務に専念できる環境を整える。**

- **学校施設の効率的な管理と
利用する市民との良好な関係を維持しつつ、
誰もが使いやすい透明性の高い
運用システムを構築する。**



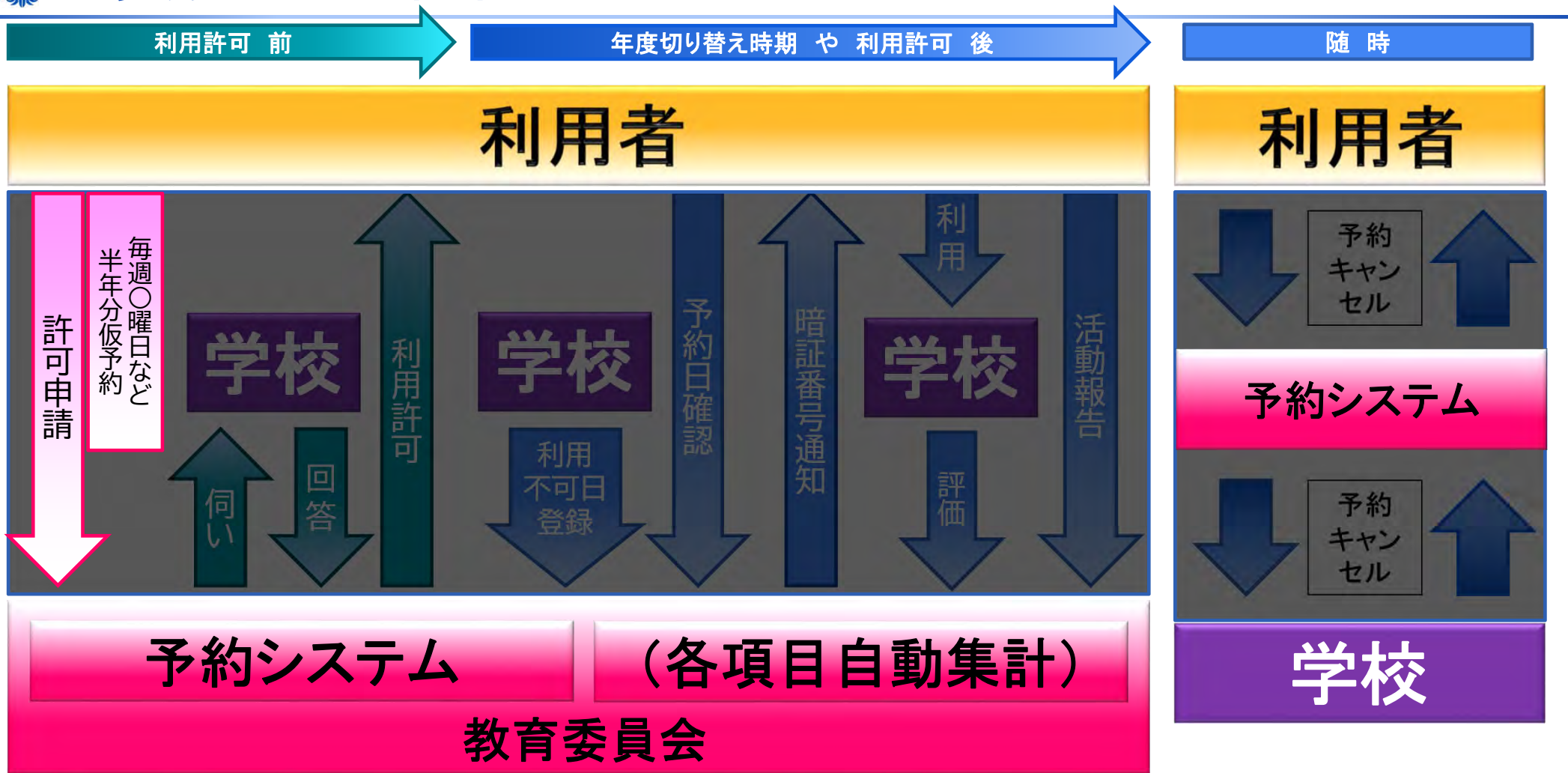


1.実現したい未来(全体像)



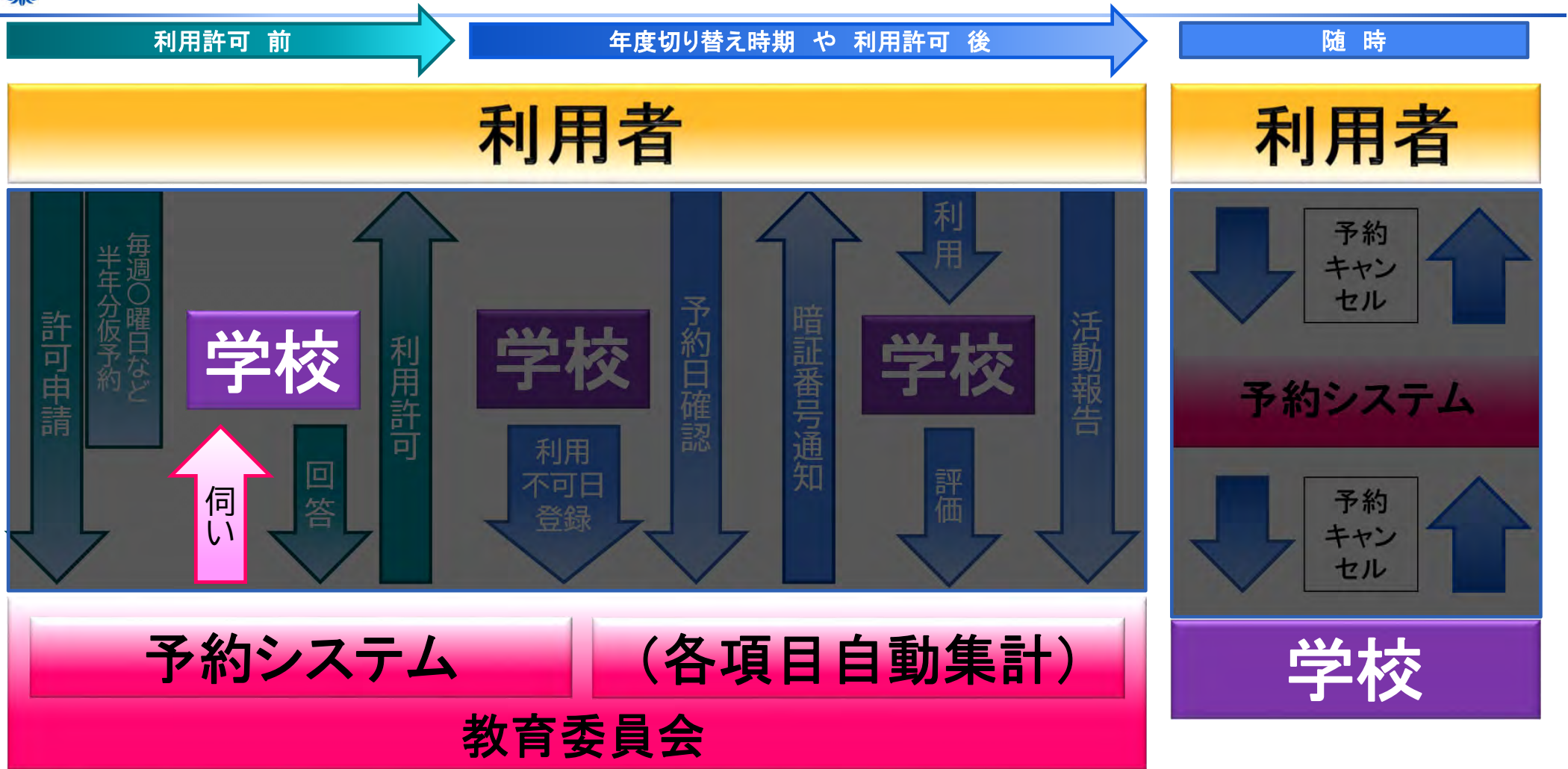


1.実現したい未来



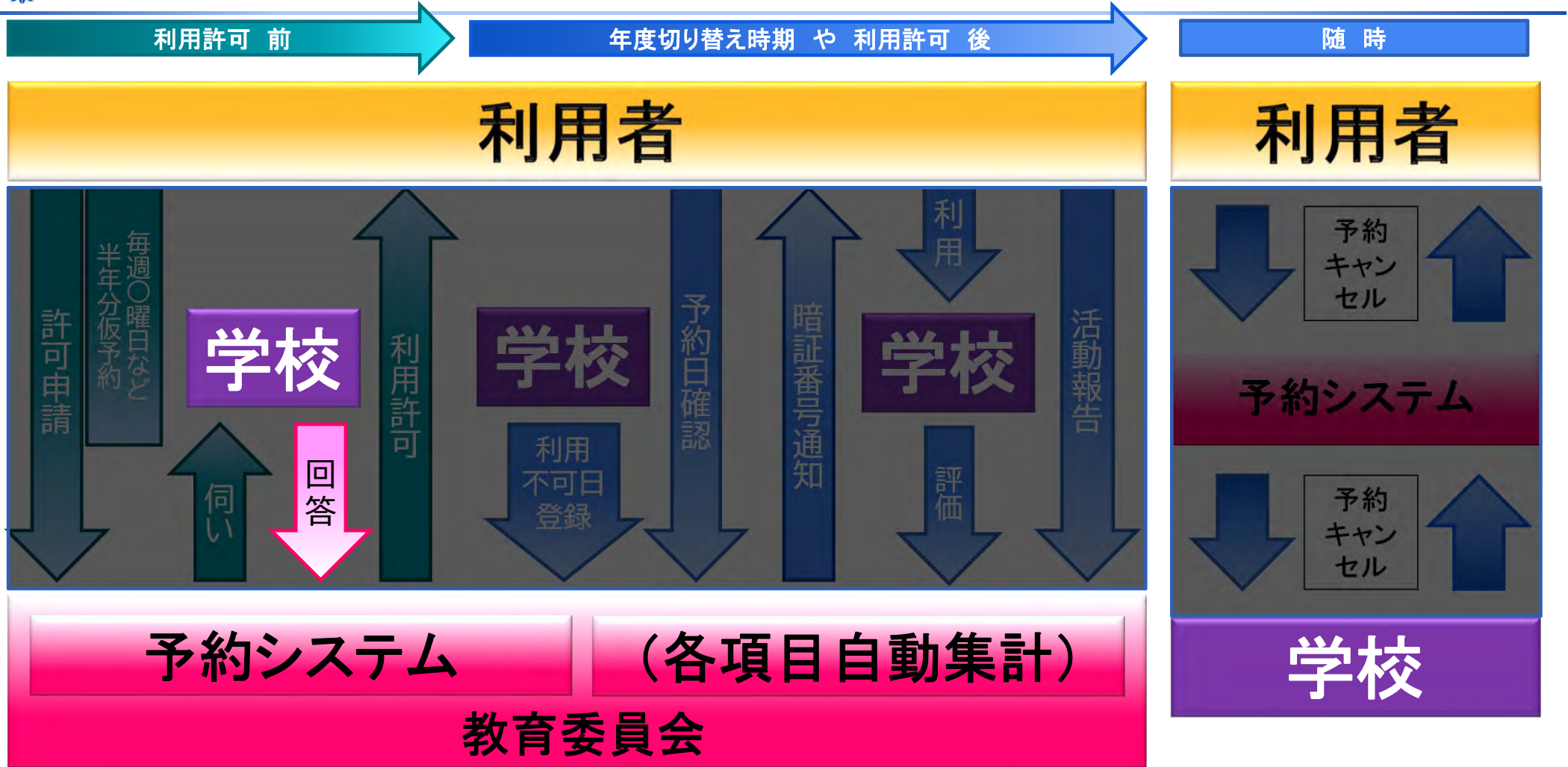


1.実現したい未来



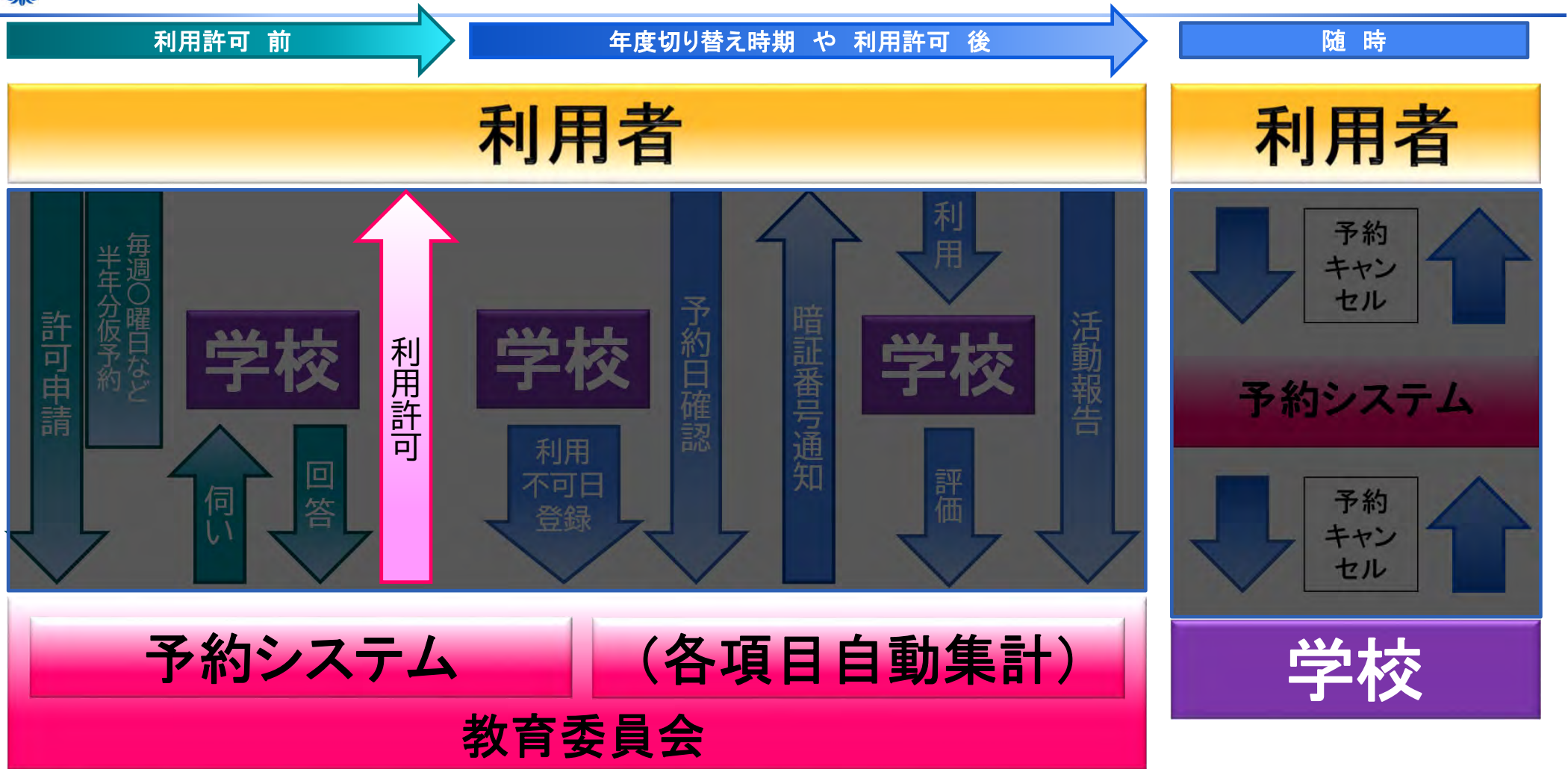


1.実現したい未来



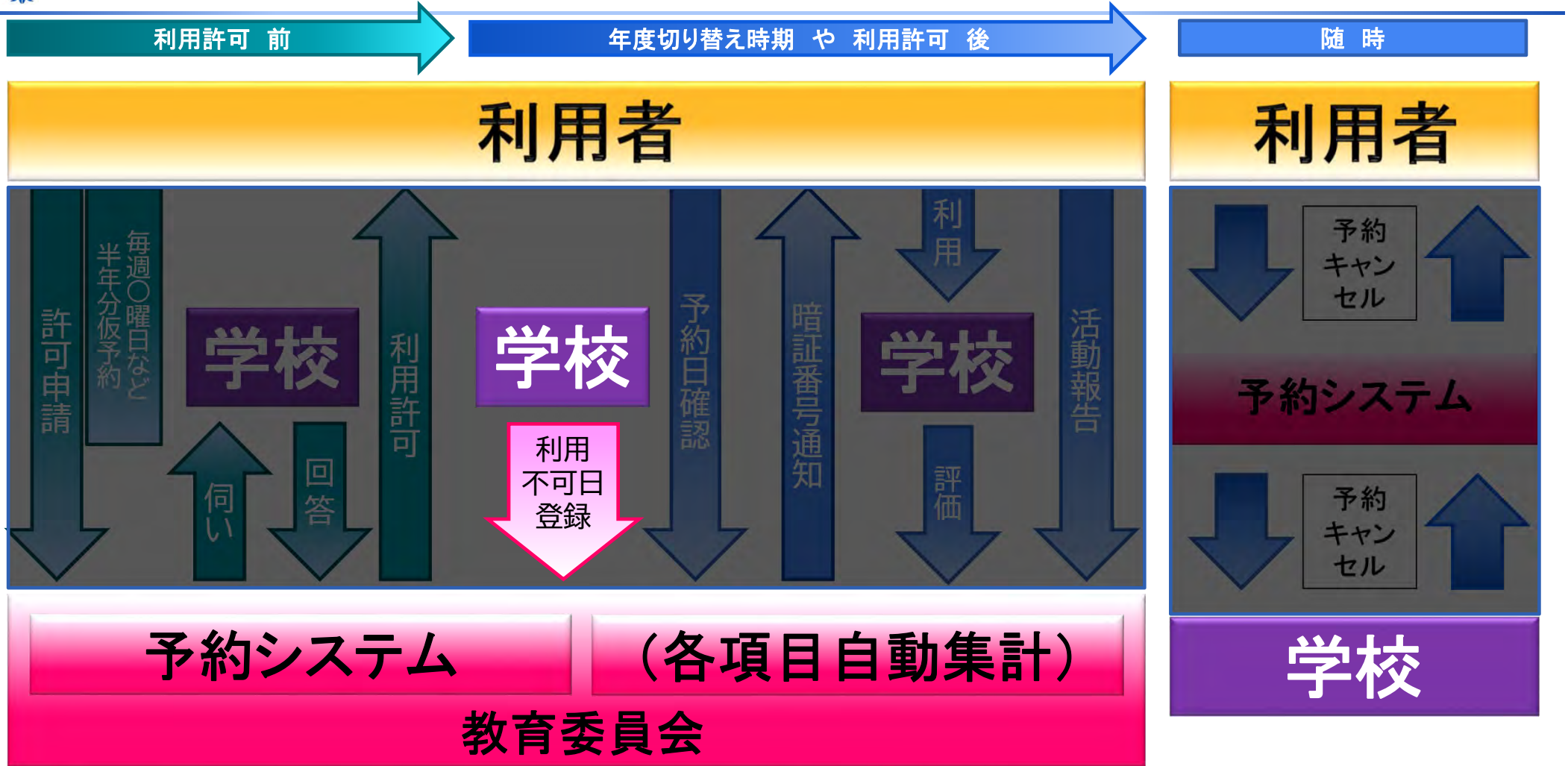


1.実現したい未来



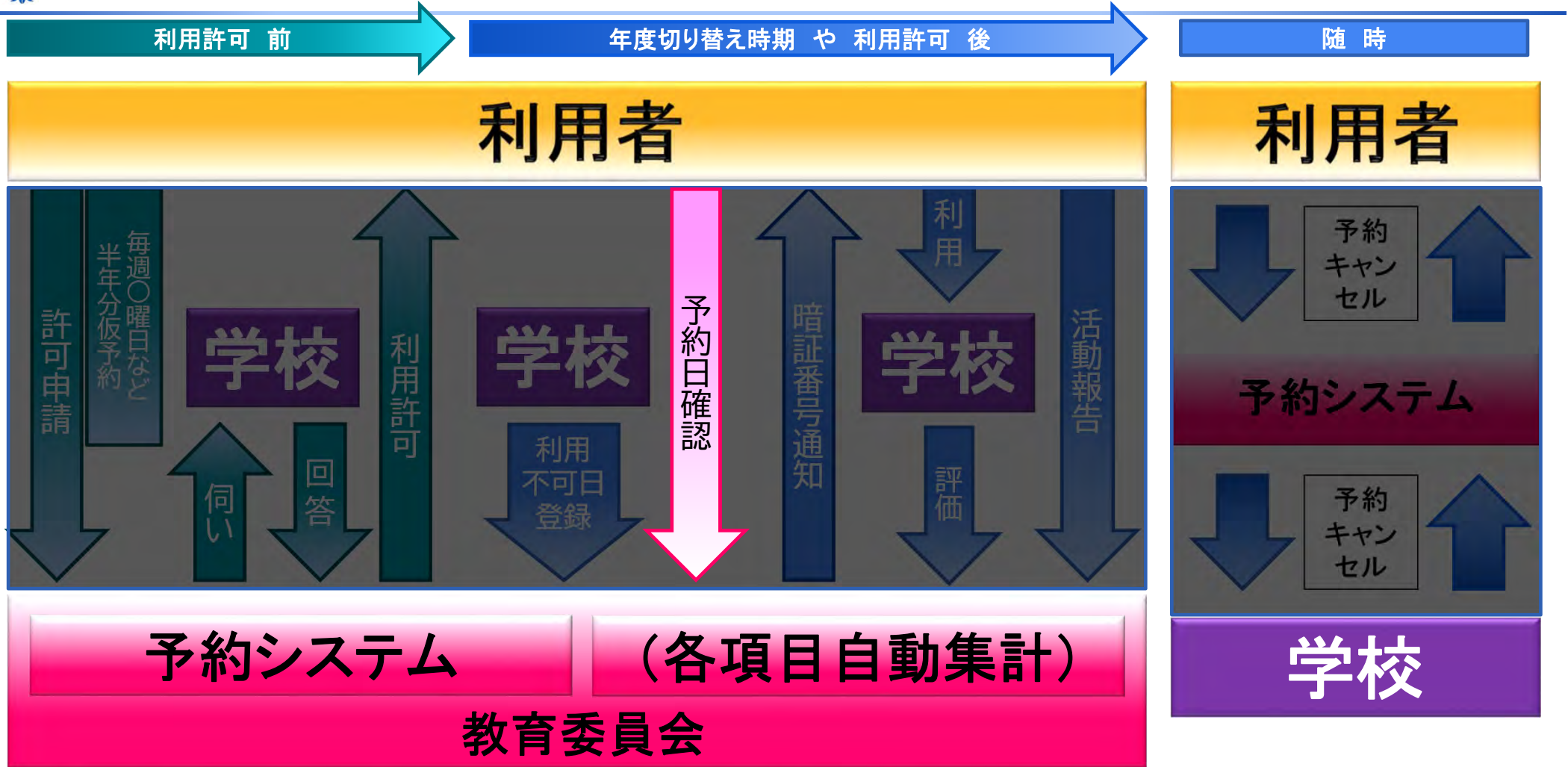


1.実現したい未来



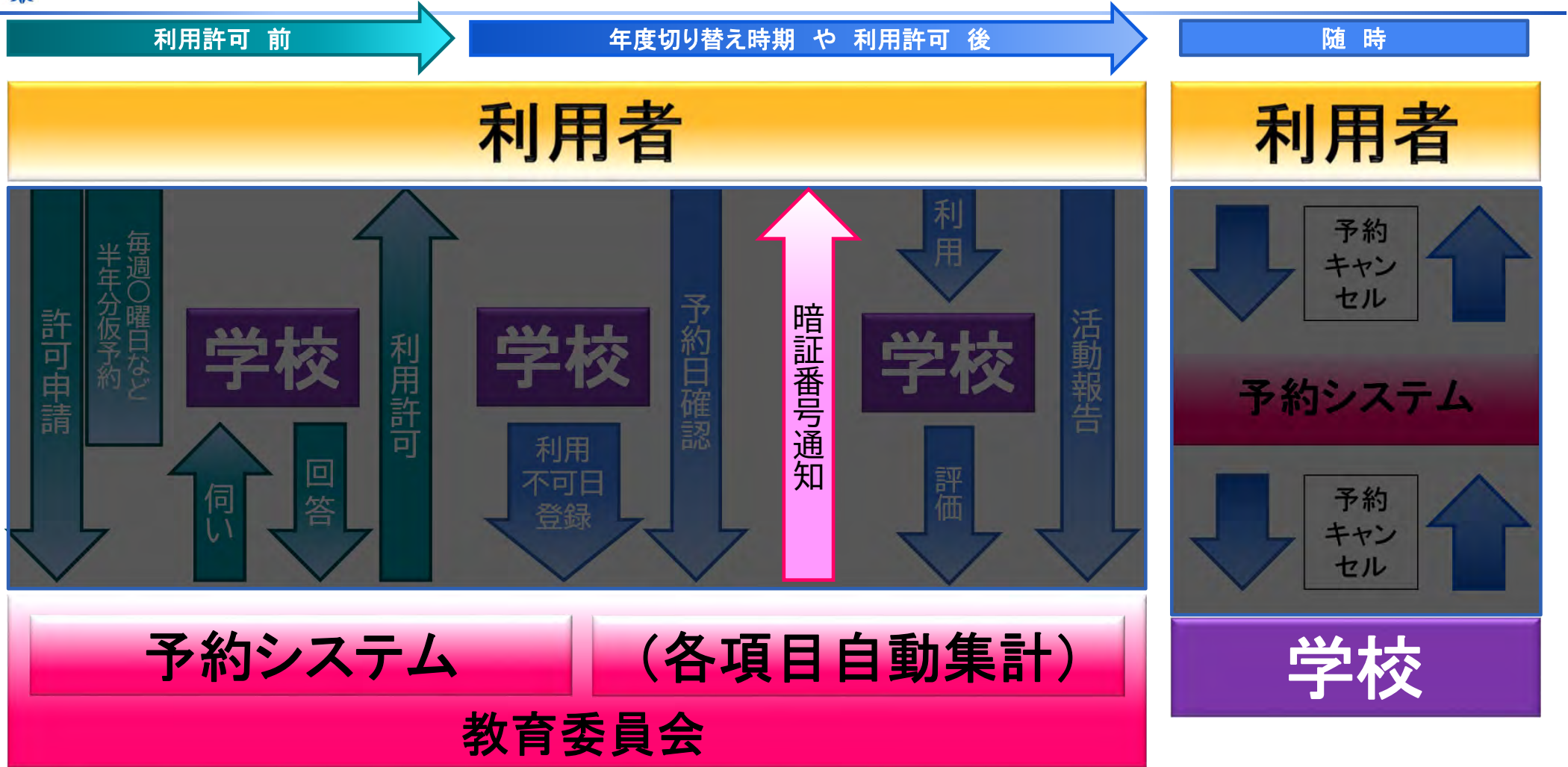


1.実現したい未来



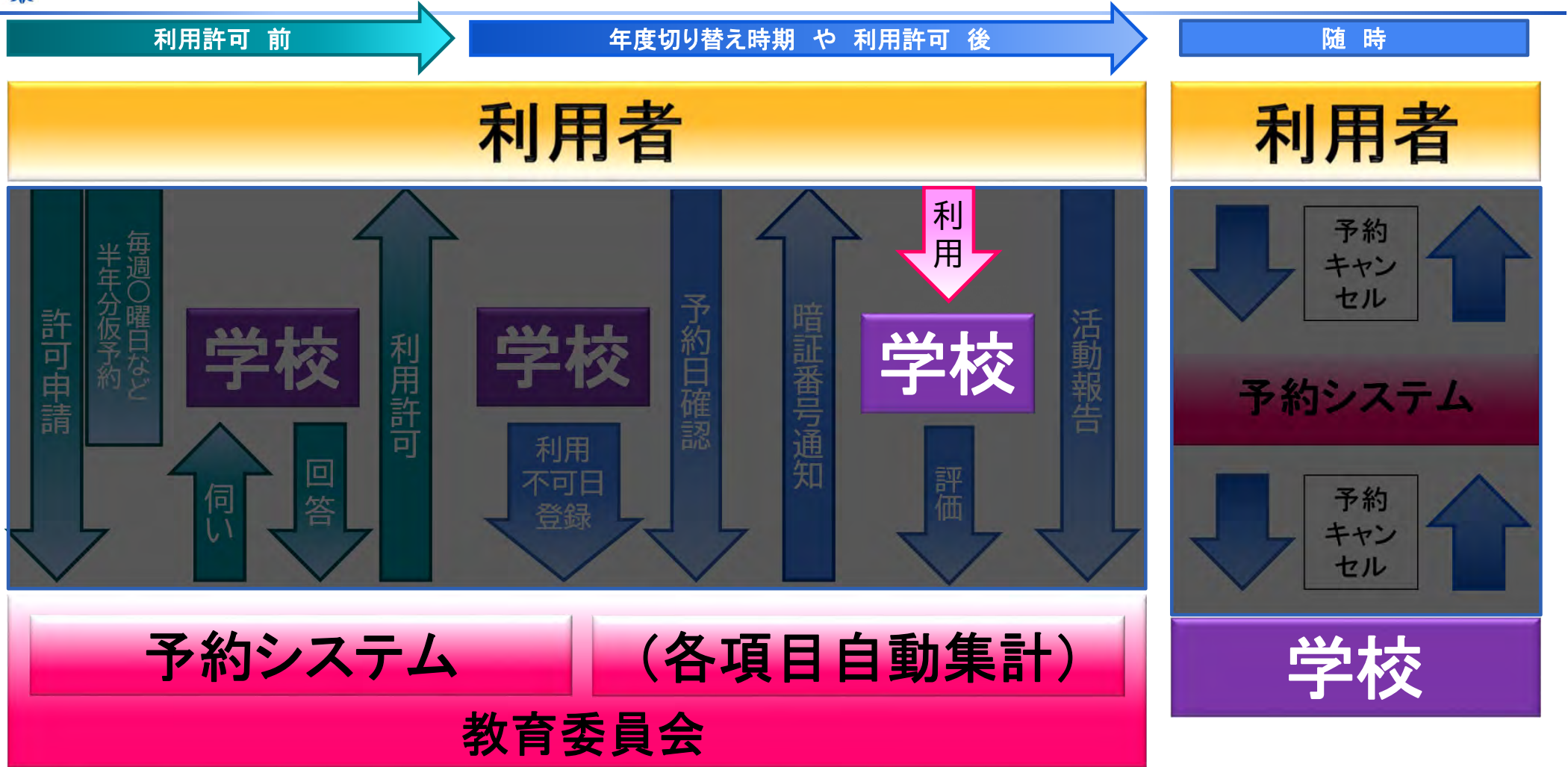


1.実現したい未来



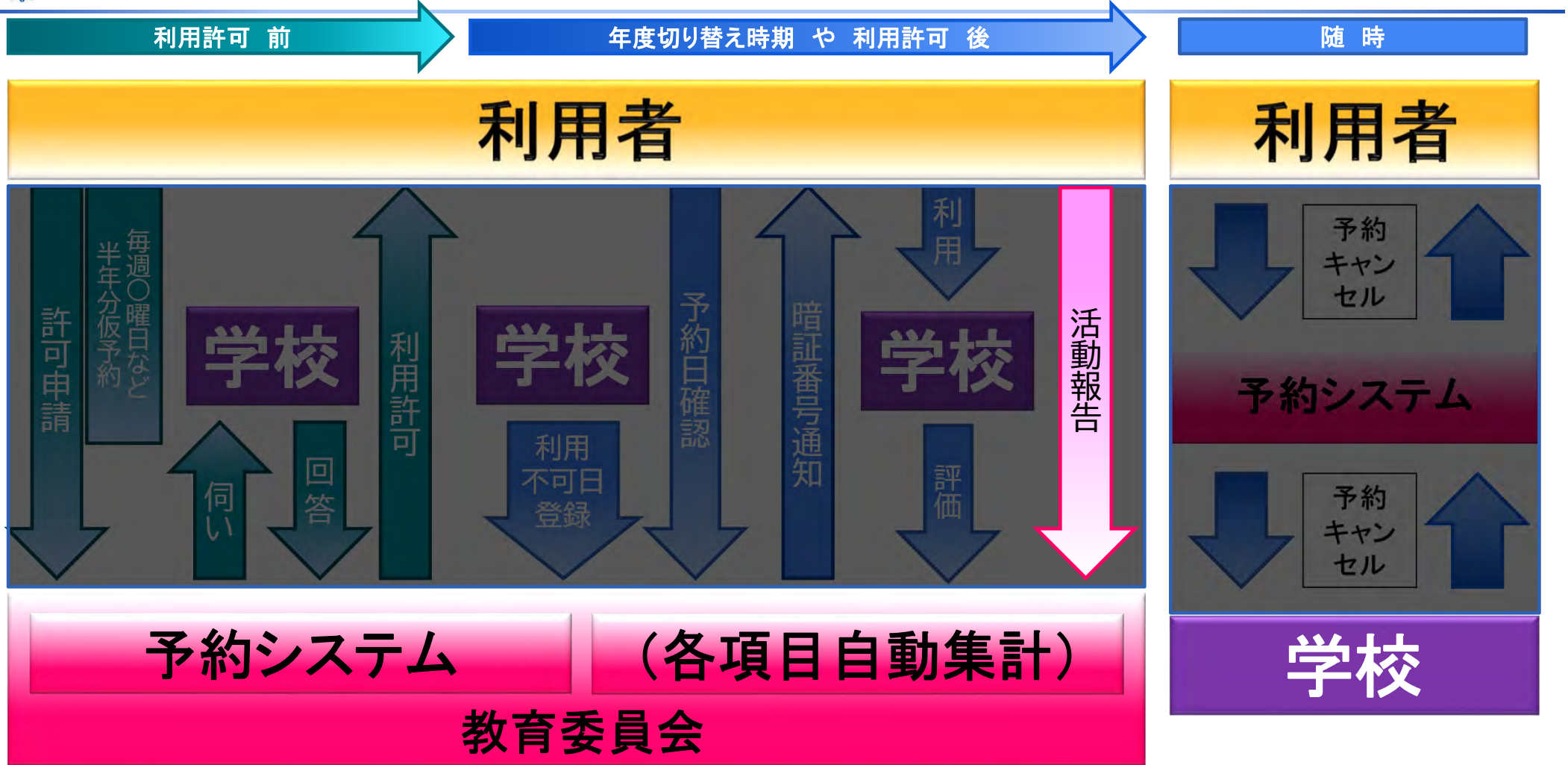


1.実現したい未来



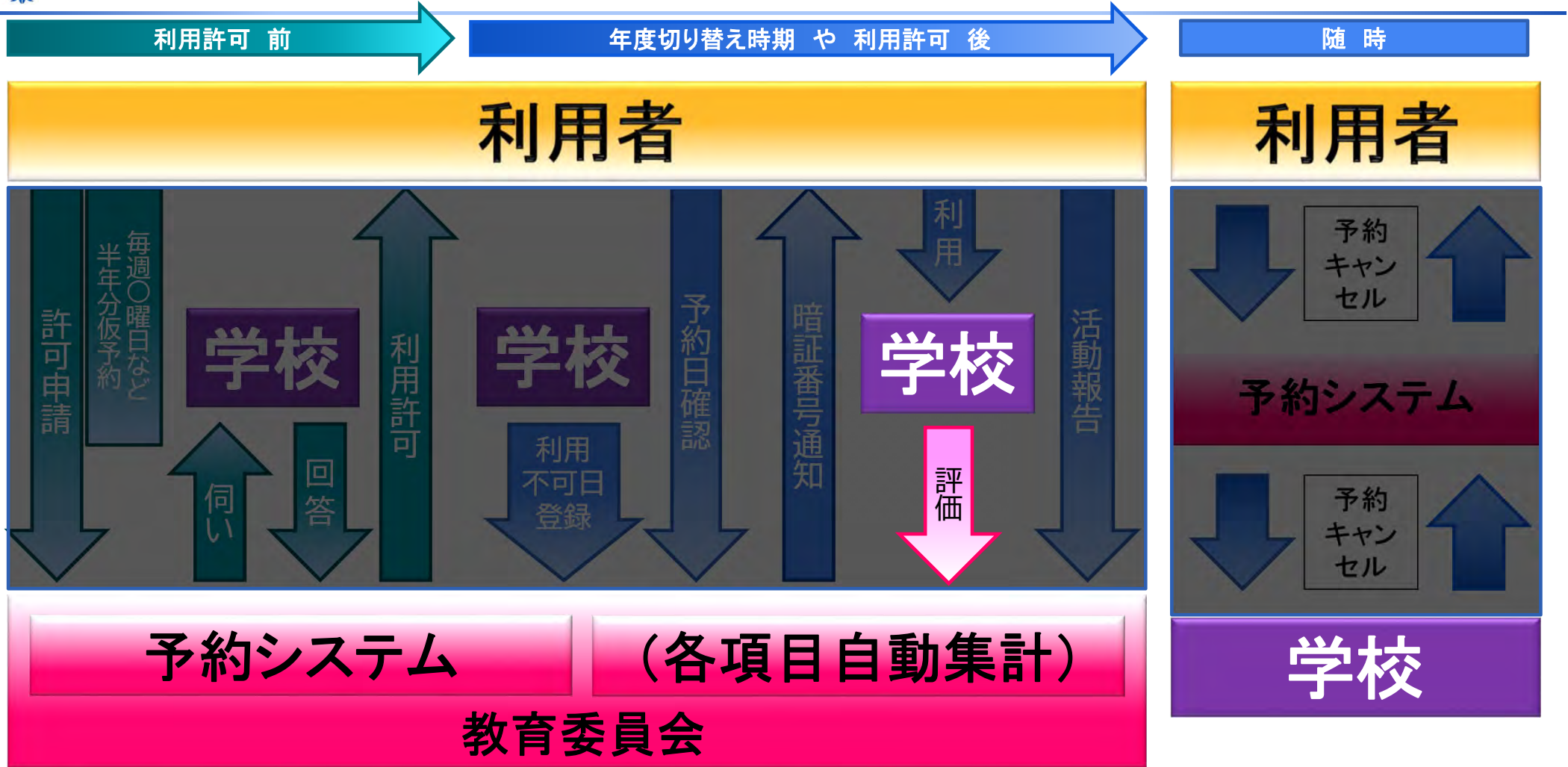


1.実現したい未来



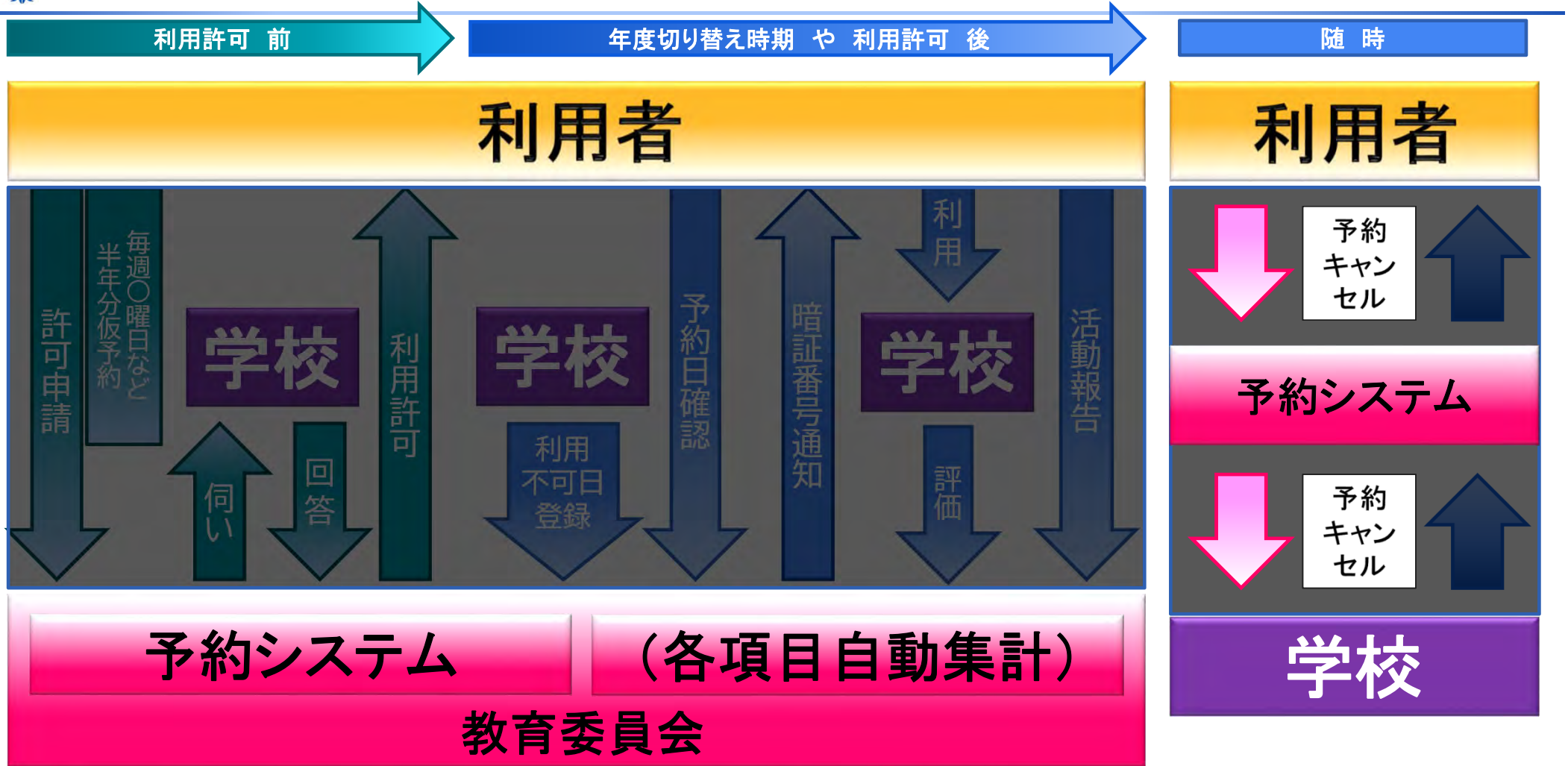


1.実現したい未来



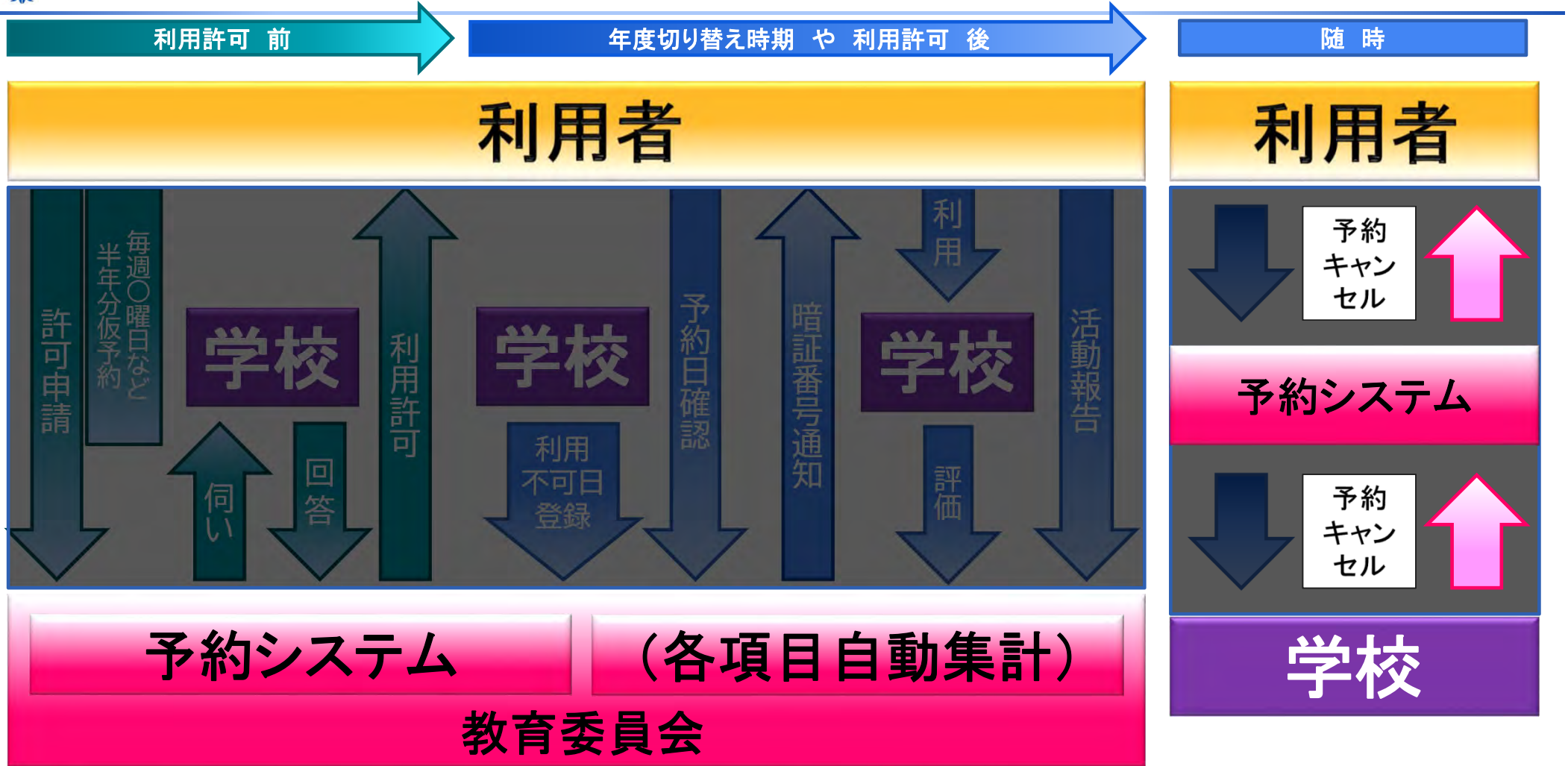


1.実現したい未来



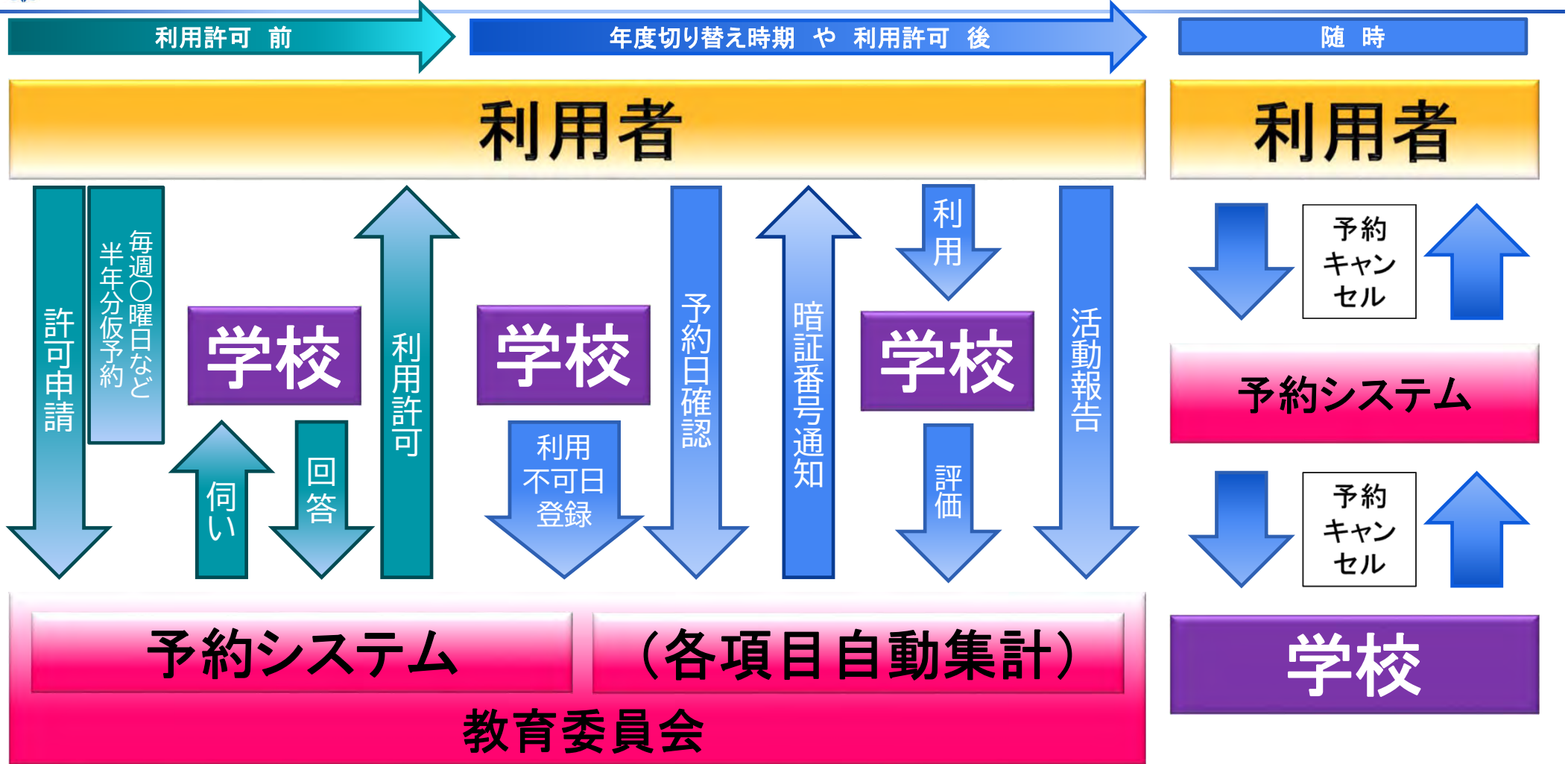


1.実現したい未来





1.実現したい未来(全体像)





1.実現したい未来

許可申請と報告イメージ

学校施設開放事業利用許可仮申請

仮申請内容

- A. 利用したい年度
- B. 利用したい学校名
- C. 利用場所
- D. 団体名
- E. 代表者苗字
- F. 代表者名前
- G. 代表者電話番号
- H. 副代表者苗字
- I. 副代表者名前
- J. 副代表者電話番号
- K. 活動内容
- L. 構成員人数 (選択)
- M. 構成員№ 1～№70
- N. 利用したい曜日と時刻№ 1～№ 6
- O. 連絡事項

以上の内容を入力ください。

(学校行事が優先となりますので、
ご希望どおりに
利用できない場合があります。

あらかじめご了承ください。)

学校施設開放事業利用報告

- A. 利用の有無
- B. 利用した年度

- C. 利用した学校名
- D. 利用した場所・室名

- E. 団体名
- F. 代表者(報告者)苗字
- G. 代表者(報告者)名前
- H. 代表者(報告者)電話番号

- I. 活動内容
- J. 利用開始時間
- K. 利用終了時間
- L. 利用人数(選択)

- M. 使用後の確認

- N. 連絡事項
(用具破損はこちらへ
ご記入ください。)

以上の内容をご報告ください。

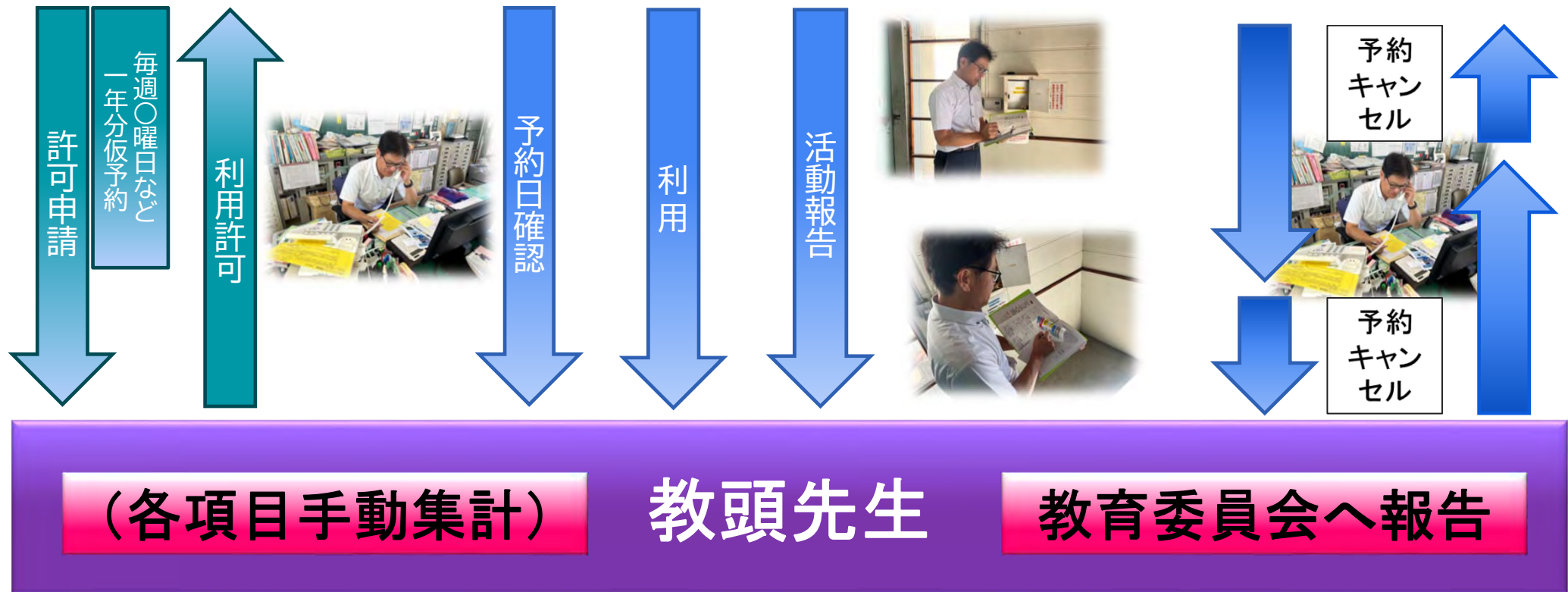




2.解決したい課題

随時

利用者 (利用できなかった市民からの苦情や相談が随時)





2.解決したい課題

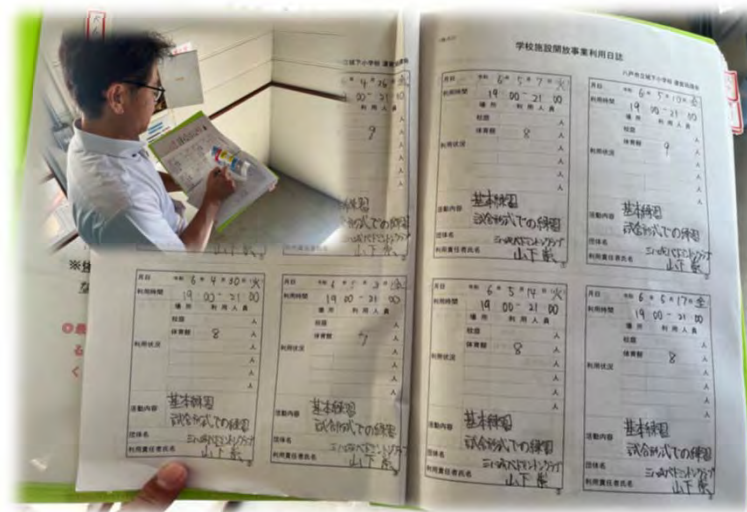
仕事中の利用者

毎月、手作業で集計

電話が繋がらない



電話が繋がらない



授業・施設の管理など、さまざまな課題を抱え
超多忙な教頭先生





2.解決したい課題

工作中的利用者

平日の日中に
鍵を取りに行く

ずっと同じ暗証番号



授業・施設の管理など、さまざまな課題を抱え
超多忙な教頭先生





2.解決したい課題

①利用団体とのコミュニケーションについて

②鍵の管理

③利用状況の確認

④利用者数の集計

※今回の実証実験の
範囲からは外していますが、将来的には
団体登録や予約の受付も
すべてオンラインで
完結するようにしたい。





2.解決したい課題

・利用団体

5人以上

代表者が20歳以上かつ学区内在住者

原則として、メンバーが学区内在住者

営利団体、宗教団体でない





2.解決したい課題

①団体とのコミュニケーションについて

市民からの問い合わせや連絡について、
学校を通さず、

利用者

から

教育委員会

へ

直接コミュニケーションできる
仕組みを構築したい。





2.解決したい課題

①団体とのコミュニケーションについて

予約可能日や、貸出し可能な備品の種類など、

どうしても学校にしかわからない情報は、

学校から予約システムに入力・登録を

してもらい、コミュニケーションに活用したい。





2.解決したい課題

②鍵の管理

利用団体が、学校の手を介さずに、

学校施設の鍵を開閉できる仕組み を構築したい。

学校施設玄関に 電子錠を設置、または
電子キーボックス を設置でも可。

※主な鍵の種類： 体育館・柔剣道場・機械警備





2.解決したい課題

②鍵の管理（イメージ⑨） { 機械警備との連携も必須 }

電子錠

予約システム

電子キーボックス



暗証番号

発行・連動

暗証

通知

通知

教育委員会

学校

利用者





2.解決したい課題

③利用状況の確認

鍵の開け閉めについて、時間と人物を把握し、

誰がいつ利用しているのか 確認できるようにしたい。

また、利用ルールを守れない場合に

ペナルティを課すような仕組み も検討したい。





2.解決したい課題

③利用状況の確認

守られない約束・・・

ペナルティの対象

- ・子どもだけで利用していた（代表者／大人の不在）
- ・利用可能時刻（21時）を過ぎても練習
- ・大音量で音楽を流しながら利用
- ・練習後に速やかに帰らず駐車場で雑談
（エンジン音・カーオーディオ・話し声）
- ・施錠や機械警備をセットしないで帰宅
- ・備品の損傷を報告しない
- ・後片付けや掃除をしない（ゴミが放置）





2.解決したい課題

③利用状況の確認

ペナルティの内容・・・

○持ち点減点方式 or ペナルティ点数加点方式

- ・ 利用時間の制限
- ・ 利用停止（次回以降○○回利用禁止）

など





2.解決したい課題

④利用者数の集計

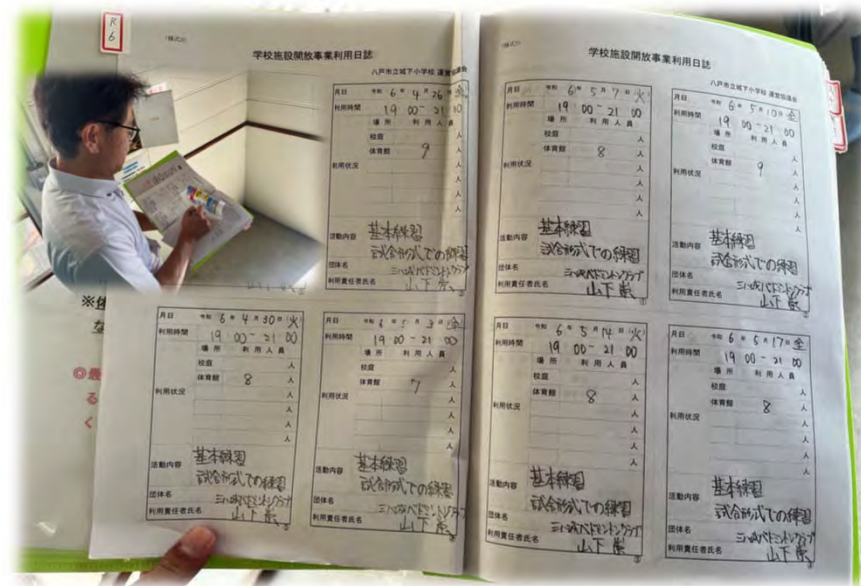
利用者の利用日誌を

デジタル化し自動集計

の仕組みを構築したい。

※当該データは、
今後のシステム導入や
改修の必要性の検証に使用していきます。

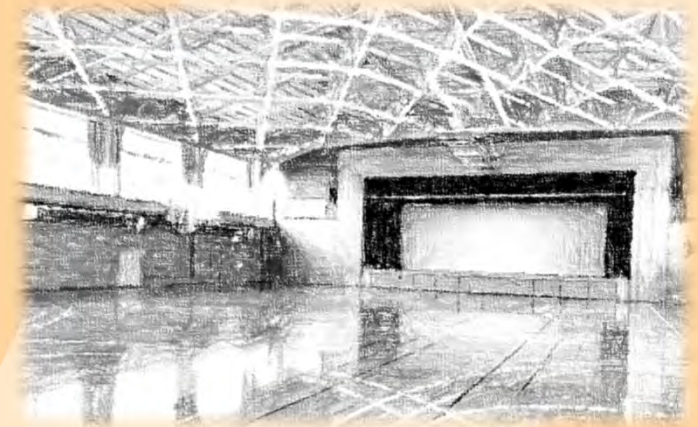
毎月、手作業で集計





3. 今回やりたいこと

連絡・報告ツールを構築し、
実証実験校（2～3校）において、
学校及び利用団体協力のもと、
1ヶ月程度実証実験を行う。



<検証想定項目>

- ・ 職員の業務負担がどの程度軽減されるか
- ・ 新システムの使いやすさ（教職員側と利用者側の両方）
- ・ 運用上の問題点や改善が必要な箇所
- ・ 緊急時や例外的な状況にどのような対応が必要か
- ・ データ収集・分析による新たな知見の獲得



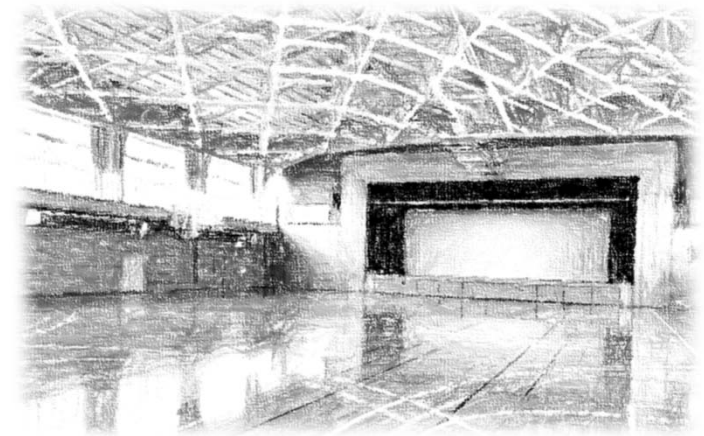


3. 今回やりたいこと

実証実験成功後の発展性

実証実験（2～3校）において利便性が確認できた場合、
当事業全対象校・全利用者への拡充を行いたい。

将来的には、団体登録・利用申し込み、
随時予約受け付けを実現したい。





4.おわりに

・小中学校が抱えている課題

照明のLED化

高断熱サッシへの交換

外断熱改修工事

自然エネルギー活用

頻発し深刻化している雨漏り改修





4.おわりに

・小中学校が抱えている課題

トイレの洋式化改修

老朽化が進む建築設備の更新

グラウンド整備

死亡事故にもつながる危険樹木対策

学校敷地外に伸びていく樹木の伐採





4.おわりに

**このような状況の中で、
わたしたち教育総務課学校施設グループの6名で、
全65校のうち施設開放を実施している
53校の教頭先生が抱えている業務を
確実に引き継ぐためには、
デジタルの力がどうしても必要となります。**





4.おわりに

・ 教頭先生が抱えている課題・業務

不登校やいじめ

深刻化する教員不足

PTAや各保護者との調整

災害時の調整・対応・訓練





4.おわりに

・ 教頭先生が抱えている課題・業務

各学校行事の調整

学校環境の管理

町内会との調整

改修工事や修繕業者との調整





4.おわりに

・ 教頭先生が抱えている課題・業務

自分が受け持つ授業

各会議への出席

選挙管理委員会との調整

放課後児童クラブとの調整





4.おわりに

**「 教頭先生を救え! 」と題した
「学校施設開放のデジタル化」は、
多くの課題を抱えている教頭先生から、
たった一つではありますが、
仕事を減らすことできる課題です。**





4.おわりに

**多くの悩みを抱えている教頭先生を救うために、
皆様の大きな技術や、培ったノウハウをお借りして
デジタル化を進めていきたいと考えておりますので、
お力添えのほど、何卒よろしくお願い申し上げます。
ご清聴ありがとうございました。**

八戸市 教育委員会 教育総務課

